

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答	
1	仕様書	1	3	②	(キ)	多言語対応（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）	多言語対応は、電話応対およびボイスボットのみであり、FAQサイト、お問い合わせフォーム（メール対応）は対象外という理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
2	仕様書	1	3	②	(キ)	多言語対応（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）	電話対応における多言語対応として、5言語（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）の記載がございますが、各言語のお問い合わせの割合をご教示ください。	年1～2件程度で、主に英語です。
3	仕様書	1	3	②	(キ)	多言語対応（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）	項番1に付随してFAQサイト、お問い合わせフォームを多言語対応とする場合の中国語は、簡体字、繁体字の2つとなりますでしょうか。	項番1のとおり、FAQサイト、お問い合わせフォームは多言語対応でなくてもよいです。
4	仕様書	1	3	①	(イ)	FAQシステム	FAQシステムの構築について、現状貴市にて公開されている「奈良市役所コールセンター」を利用させていただくことは可能でしょうか。 奈良市役所コールセンター： <a href="https://naracity-callcenter.jp/faq/index.aspx">https://naracity-callcenter.jp/faq/index.aspx</a>	利用不可となります。
5	仕様書	1	3	②	(キ)	多言語対応（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）	多言語対応について、対象はどの範囲まで想定されていますでしょうか。電話応対、ボイスボット、FAQサイト、お問い合わせフォーム（メール対応）について、全て対応が必要でしょうか。また想定される件数についてもお教えいただけますと幸いです。	電話応対のみです。 現状は、年1～2件程度で、主に英語です。
6	仕様書	1				事業の目的	「将来的に音声チャットボットの新技術を導入可能とする基盤を整備すること」との記載につきまして、本業務期間中での導入を想定されているのか、それとも将来的な拡張性の確保を指しているのか、ご教示ください。	別契約でチャットボットは導入していますが、ボイスボットとナレッジデータが共有できれば、一緒に運営できたほうがよいという考えです。本業務期間中での導入ができるのであれば、導入を考えています。
7	仕様書	1				多言語対応	過去の実績において、外国語での問合せ対応は全受電数の何%程度だったでしょうか。	年1～2件程度です。
8	仕様書	1				多言語対応	外国語での問合せは、再委託による3者間通訳方式による対応でもよろしいでしょうか。	その対応で問題ありません。
9	仕様書	1				多言語対応	各言語の年間の対応件数と対応時間をご教示ください。	年1～2件程度です。 対応時間は不明です。
10	仕様書	1				多言語対応	多言語対応は、再委託で三者間通話の実施で問題ございませんでしょうか。	問題ありません。

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答
11	仕様書	1	2	⑥	将来的に音声チャットボットの新技術を導入可能とする基盤を整備すること。	左記音声チャットボットは、AIエージェント（ボイスボット）と同義との認識で相違ないでしょうか。	同義ではありません。
12	仕様書	1	3	① (イ)	クラウド型応対管理システム、FAQシステムを構築すること	応対管理システム、FAQシステムの双方がクラウドである必要はございませんか。また、それらについてはISMAP認証は必須でしょうか。	両方ともクラウドの方がよいかと思います。 ISMAP認証はクラウドPBXのみです。
13	仕様書	1	3	② (オ)	ダッシュボードによる業務実績の可視化	ダッシュボードはクラウドPBX側にも要件として記載されているため、本調達（総合CC）で可視化させる具体的な項目をご教示ください。	仕様書4ページ、7③のとおりです。
14	仕様書	1	3	② (キ)	多言語対応	オペレーターによるネイティブ対応ではなく、3者間通話等による通訳対応での実現でも許容範囲という理解でよろしいでしょうか。また、月当たりの対応件数・対応時間平均等の情報があればご教示ください。	三者間通話でかまいません。 年1～2件程度です。
15	仕様書	2	4		履行期間	「※市民サービス確保の観点等合理的な理由から運営開始日が遅れる場合は、本市と受注者の間で協議の上決定するものとする。（ただし、その場合でも3月中には開始すること）なお、委託料は日割り計算での支払いとする。」と記載がございますが、日割り計算の方法をご教示のほどよろしくお願ひいたします。	月額委託料（税抜き）×（実際の運営業務稼働開始日から31日までの日数÷31日）×1.1
16	入札公告	2	6		入札保証金に関する事項	奈良市契約規則第4条には、「保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結した者や前条第二項の規定により定められた資格を有する者で、過去二年間に国又は地方 公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたり締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行した者である等契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるものは、入札保証金が除外」となる記載がございますが、業務実績調書以外でも何かその旨がわかる書類等提出が必要でしょうか。	基本的に業務実績調書から判断できれば不要ですが、提出したほうが判断しやすいという書類等があればご提出ください。
17	仕様書	2	4	②	運営業務：令和8年3月1日から令和11年2月28日まで（3年間・長期継続契約） ※市民サービス確保の観点等合理的な理由から運営開始日が遅れる場合は、本市と受注者の間で協議の上決定するものとする。（ただし、その場合でも3月中には開始すること）なお、委託料は日割り計算での支払いとする。	仮に3月のどこかで運用が開始される場合、契約満了日については令和11年2月28日に合わせる必要がありますでしょうか。運用開始日から積算して3年間、として対応させていただくことはできますでしょうか。	運営開始が3月途中になった場合でも、契約満了日は令和11年2月28日と考えております。

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番			項目名・記載内容	質問内容	回答
18	公告	2	2	(1)	(キ)	プライバシーマークの認定及び情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）適合性評価制度における認定を有していること。	当社のISMS取得につきましては、PBXを含むコールセンターに関するシステム構築・保守・運用にかかる部門での取得となっておりますが、今回の入札参加資格を満たしておりますでしょうか。	差支えありません。
19	仕様書	2	5	②		セキュリティゾーニング	セキュリティゾーニングは、建物や業務実施部屋において入退室管理等がされ、第三者の不正侵入や盗難を防止するようゾーニングするという理解でよろしいでしょうか。また、業務実施場所においては、本業務専用部屋を用意する必要はない（他業務との兼用可）という理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
20	仕様書	2	3	②		(※1) 本調達に先行して行われる「奈良市クラウドPBX等設備賃貸借業務」の入札によって決定するクラウドPBXを採用すること。	クラウドPBXのサービス名を提示いただくことは可能でしょうか。	採用予定のPBXはZoomphoneです。
21	入札公告	3	8			入札に関する事項	入札書の封筒への押印は必要ございませんでしょうか。また、朱書きの指定なども必要はございませんでしょうか。	封筒への押印はなくてもよいです。朱書きの指定もありません。
22	入札公告	3	8			入札に関する事項	入札内訳書は、本入札時では必要ない認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
23	仕様書	3	6	②	(ア)	市民等からのメールフォームを通じたお問い合わせについても、FAQシステムや本市から提供する各種行政情報、公式ホームページなどを通じた情報をを利用して、お問い合わせ等に回答すること。なお、回答手段は原則受付と同一のチャネルにて回答すること	メールフォームでの受付に対して、コールセンター側でのメール回答の際、メールの利用ドメインについては指定がございますでしょうか。例えば、貴市から”@city.nara.lg.jp”や現行のFAQサイトに準じた”@naracity-callcenter.jp”を落札者に対してご連携頂ける等。	コールセンターからのメール回答の利用ドメインについては、指定させていただきます。
24	仕様書	4	9	⑤		想定業務量	初年度は102,000分との記載がございますが、構築期間中にボイススポットをテスト稼働させる時間数は含まれておりますでしょうか。想定業務量に含まれていない場合、追加すべき定量情報を示してください。技術的な環境テストは業務品質を担保する観点でも必要な作業と考え、質問させていただきます。	想定業務量に含まれております。

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答
25	仕様書	4	9	⑤	想定業務量	50%程度（102,000 分）の応答時間を計算式をご教示いただけますでしょうか。	ひと月の応答件数の半分程度AIエージェントで応答するとし、1件約3分と想定しています。
26	仕様書	4	10		応対品質	本仕様書に記載のKPIが未達の場合、ペナルティや改善計画の提出義務はありますでしょうか。	ペナルティや改善計画の提出義務はありませんが、改善について、必要に応じて本市と協議、とさせていただきます。
27	仕様書	4	10		応対品質	AIエージェント（ボイスボット）導入後のKPI指標に関しては、現時点ではどのくらいを想定されていますでしょうか。（例：初年度の〇〇パーセントの指標）	試行運用の結果をふまえ、協議の上決定します。
28	仕様書	4	9	⑤	AI エージェント（ボイスボット）応対時間	10月目途にAIエージェントスマールスタートとありますが、お見積り金額の削減並びに、構築が可能な場合、スタート時期を前倒しした御見積でご提出させていただいてもよろしいでしょうか。	可能であればかまいません。
29	仕様書	4			年間入電数	過去の実績において、繁忙期および閑散期における受電数等の詳細が分かる資料等がございましたら、ご教示ください。	公告時の「参考資料：R6年度実績 着信件数等」とおりです。
30	仕様書	4	9	⑤	AIエージェント（ボイスボット）応対時間：年間204,000分と想定する。なお、初年度は10月から運用開始する想定で、50%程度（102,000分）の応答時間を想定する。	記載されている年間想定時間204,000分は、仕様書「4ページ7④」に記載の「AIエージェント（ボイスボット）の管理・運用」にスタッフが従事する想定時間でしょうか。もしくは市民様からのお問い合わせにおいて、AIエージェント（ボイスボット）が応対する想定時間でしょうか。	AIエージェント（ボイスボット）が応対する想定時間です。
31	仕様書	4	7	③ (イ)	ダッシュボードによる業務実績の可視化はスーパーバイザー等が参照可能な形で提供すること	ダッシュボードの閲覧対象者はコールセンター内メンバのみでしょうか。貴市の職員様も対象として権限設定する必要がございますでしょうか。	基本的にコールセンター内の想定です。職員側の権限設定は必須ではありません。(内容は月次報告等で報告いただきます)
32	仕様書	4	7	④	データ収集・ケース検討→データ分析	データ分析についてはボイスボット導入時から開始という理解でよろしいでしょうか。逆に言うとボイスボット導入時まではデータ分析は不要という理解でよろしいでしょうか。 また、データ分析はシステム的な実現・コンサル的な実現どちらでもよろしいでしょうか。	・データ分析はコールセンター運営開始当初からです。(ボイスボット自体はコールセンター構築時にPBX事業者からライセンスを購入し、設定等いただくことを想定) ・システム的な実現・コンサル的な実現のどちらもです。

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答
33	入札公告文	4	10	(1)	当該PBX事業者からのライセンス購入や各種設定が必要	PBX業者が現時点で確定しておりませんが、本費用は入札金額に含める必要がございますか。（入札金額に含めない場合、）貴市がPBX事業者より購入したライセンスをコールセンターに必要数ご提供いただくことは可能でしょうか。（含める場合、）PBX業者が確定してから、当該PBX事業者に連絡を取り、見積を取得するという理解でよろしいでしょうか。	入札金額に含める必要があります。含める場合のご認識のとおり、PBX業者が確定してから、当該PBX事業者に連絡を取り、見積を取得してください。
34	仕様書	5	11		研修	研修及び現行会社様の引継ぎ期間は、貴市役所の会議室等の使用は可能でしょうか。	現行事業者との引継ぎについては2時間程度と想定していますが、市役所の会議室の使用は可能です。予約する必要があるため事前に申し出てください。 (研修については想定していません)
35	仕様書	6			体制	スーパーバイザーがオペレーターを兼任する体制は認められますでしょうか。	運営に支障がなければ、かまいません。
36	仕様書	6	12	③ (ウ)	AIエージェントによるチャットボットの要件について、本市と協議すること。	左記AIエージェントによるチャットボットは、AIエージェント（ボイスボット）と同義との認識で相違ないでしょうか。	同義ではありません。 (番号6参照)
37	仕様書	6	13		体制要件：情報処理要員	体制要件に記載の情報処理要員が、仕様書「4ページ7④」に記載の「AIエージェント（ボイスボット）の管理・運用」業務を担う想定をしていますが問題ありませんでしょうか。	問題ありません。
38	仕様書	6	12	①	日次、月次、年次で以下の項目を報告すること	日次、月次、年次でデータは取得しますが、報告は月1回以上の定例会での報告で問題ないでしょうか。それとも日次は毎日の報告が必要でしょうか。	報告は月1回以上の定例会での報告で問題ありません。（日次の毎日の報告は不要です）
39	仕様書	6	12	② (ア)	月1回以上、受託者主催で定例会を開催し、	月1回以上の定例会は、実施場所の指定はございますか。特にご指定なければ、オンラインでの実施は可能でしょうか（毎月or隔月、現地＋リモートのハイブリッド開催等）	特に指定はなく、オンラインでの実施も可能です。
40	仕様書	6	12	③ (ウ)	AIエージェントによるチャットボットの要件	”AIエージェントによるチャットボットの要件について、本市と協議すること。”とございますが、チャットボットも今回の調達に含まれますか。それとも、”ボイスボット”の誤記でしょうか。	チャットボットは今回の調達には含まれません。

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答
41	仕様書	8	16	① (才)	設備・システム構築及び保守	転送に関わる通話料は無料ですが、コールセンターへの着信課金は転送の間も継続されます。サービスの仕様上必須となりますか、よろしいでしょうか。	着信課金については折り込み済みですが、単価については契約時に決定します。
42	仕様書	8	16	① (セ)	設備・システム構築及び保守	連携するナレッジデータベースはAIエージェントシステム内に構築する想定ですが、奈良市様にて所有しているナレッジデータベースを想定する場合は、AIプラッシュアップなど含めて要確認となります。現在のご想定はいずれになりますでしょうか	奈良市が所有しているPBX内のナレッジデータベースを想定しています。
43	仕様書	8	16	① (チ)	設備・システム構築及び保守	「奈良市クラウドPBX等設備販貸借業務」でご調達になる代表電話(0742-34-1111)が着信するクラウドPBX(以降、代表PBXと呼称します)への電話番号移行が遅れる場合、16 設備・システム構築及び保守の050番号を持つクラウドPBX(奈良市役所コールセンターで使用するクラウドPBX、以降CCPBX(コールセンターPBX)と呼びます)への転送は奈良市様にてボイスワープ等キャリアの電話転送サービスをご調達いただき、CCPBXへ転送設定をいただくことを前提としてよろしいでしょうか。また、その場合、電話番号移行が完了するまでの期間においてCCPBXから代表PBXへの転送は外線転送になるためCCPBXおよび代表PBXの双方で電話料金が発生しますが受け入れていただけますでしょうか。	代表電話(0742-34-1111)の移行が遅れる場合、完了するまでは、現行の市役所PBXを利用し現行コールセンター事業者が運営を継続することを想定しています。
44	仕様書	8	16	② (シ)	設備・システム構築及び保守	選定する応対管理システムの仕様により、メール通知によるパスコードもしくはワンタイムパスワード取得アプリなどを用いる形での多要素認証となります。メールサーバの追加導入もしくは業務端末へ認証用アプリケーションをインストールするなどの方策が必要ですがポリシーとして問題ございませんでしょうか。	ポリシーの問題はありません。
45	仕様書	8	16	② (ソ)	設備・システム構築及び保守	応対管理システムの保守は運営日・時間(平日9:00~17:00、開庁日のみ)に準じた受付・対応体制を想定しています。本体制で、仕様書「16 設備・システム構築及び保守 ② 応対管理システム(ソ)」に定める「障害発生時のサポート体制を有すること」の要件を満たす認識で問題ないでしょうか。	問題ありません。
46	仕様書	8	16	② (ソ)	設備・システム構築及び保守	応対管理システムに関する保守への問い合わせ起点は、原則「運用受託事業者(BPO)の担当者/管理者」または「お客様(奈良市側)管理者」からの連絡を前提としてよいでしょうか。エンドユーザー(奈良市一般職員)からの直接問い合わせは想定外とし、BPO/市管理者経由での一次切り分け・優先度付け後に当社へエスカレーションする運用で問題ないかご確認ください。	問題ありません。
47	仕様書	8			クラウド PBX	クラウドPBXは、本仕様ではなく、別調達の仕様を記載していただいているもので間違えございませんでしょうか。 クラウドPBXの提供をいただいて仕様の通り、アカウントを契約発行すれば、そのまま使える認識でお間違えございませんでしょうか。	ご認識のようにクラウドPBXは、別調達の仕様を記載してるもの(Zoom Phone)となります。また本アカウントを契約発行すれば、そのまま使えますが、コールセンターフォンの契約は、御社で行っていただく必要があります。

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答
48	仕様書	8			AI エージェント	AIエージェントは、別調達の事業者が用意し、PBX側に設定する形になり、それを運用するのみでしょうか。	別調達で決定するクラウドPBX事業者からライセンスを購入いただき、設定、運用を行っていただきます。
49	仕様書	8			応対管理システム	PBXの連携準備は別調達の仕様に含まれるのでしょうか。 それとも本仕様の範囲内になりますでしょうか。 本仕様範囲内ですと、入札金額に含めず、作業量が不明な為、別での金額算出、契約は可能でしょうか。	本仕様の範囲内にも含まれます。また、入札金額にも含めます。
50	仕様書	8	16	② (ア)	API/プラグインを活用し、他システム（FAQ、PBX、チャットボット等）とのデータ連携を行えること。	当社提案のデータ連携は以下を想定していますが、要件を満たしておりますでしょうか。 ・応対管理システムは、PBXとの連携で、入電時の応対管理画面ポップアップとクリックトゥコール（応対管理システム側の電話番号ボタン等の押下で、PBXから架電）を実施 ・各システム間でcsvファイルを出力、取込	・差し支えありません。 ・他システムとはシームレスな連携を想定しているため、人手を介してのcsvファイルの出力、取り込みは想定していません。
51	仕様書	8	16	①	クラウドPBX	IVR、ボイスボット、音声テキスト化、要約についてはクラウドPBX側の要件という理解でよろしいでしょうか。総合CC側ではそれらと連携し必要なデータを取り、分析する機能のみという理解でよろしいでしょうか。	本業務で調達するクラウドPBXにIVR、ボイスボット、音声テキスト化、要約を実装してください。 総合CCで分析を行う場合は、クラウドPBXと連携し、必要なデータを取得してください。
52	仕様書	8	16	② (カ)	市担当者と受託担当者を区分した権限設定を可能とすること	応対管理システムには貴市担当者もアクセスできる必要があるという理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
53	仕様書	9	16	③ (イ)	設備・システム構築及び保守	現行FAQサイトでは順位の明示がないため、一定期間でコールセンター内部で把握しているアクセスランキングをもとに自動ではなく手動で掲示することで同等の要件を満たすというご提案を差し上げたいと考えておりますが問題ございませんでしょうか。	問題ありません。
54	仕様書	9	16	③ (カ)	設備・システム構築及び保守	JIS X 8341-3:2016と同等のWCAG2.0のAAの要件を満たしておりますが、問題ないでしょうか。また、その場合のデザイン性などはFAQシステムのテンプレートとして用意されていない制作を行なう場合は別途お見積り検討となる場合がございますが問題ないでしょうか。	問題ありません。

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答
55	仕様書	9	16		設備・システム構築及び保守	現行FAQサイトについては、2月28日でクローズしますでしょうか。新FAQサイトが本番利用基準に満たされるまで暫定的に稼働継続することは可能でしょうか。3月1日のロンチ時に2500件 すべてではなく、アクセスランキングトップ100を移行し、内容を点検しながらその後ボイススポットロンチまでに段階的に追加していくという流れを想定しております。	現行FAQサイトは、現契約期限の2月28日までとなります。
56	仕様書	9	16		設備・システム構築及び保守	現在のFAQサイトに登録されている内容の移行工数検討を行うため、サンプルのFAQデータ（検索のカテゴリやタグなど）を確認したいと考えております。このデータについて事前にご提供いただけますでしょうか。	申し出があれば提供します。
57	仕様書	9	16		設備・システム構築及び保守	契約期間中、恐れ入りますがライセンスの数量減はできかねますので、その前提でご提案を差し上げたいと思いますが、よろしいでしょうか。	ライセンス数については差支えありません。
58	仕様書	9	18		特記事項	下記については、本委託料以外で発生する従量課金となります。よろしいでしょうか。 ・コールセンターへの着信課金料金（転送時も継続） ・050番号からの発信通話料金 ・050番号からの外線転送通話料金 ・ボイススポットが仕様書に記載された分を上回った場合の、従量課金	通常発生する分については、折り込み済みです。
59	仕様書	9	18	① (工)	公開FAQサイトの整備	本業務におけるFAQサイトの整備の委託範囲はFAQサイトの更新のみという理解でよろしいでしょうか。 <a href="https://naracity-callcenter.jp/index.aspx">https://naracity-callcenter.jp/index.aspx</a>	公開用FAQサイトを新たに整備いただく必要があります。（現行の公開用FAQサイトは現行事業者が用意したものとなりますので、現行契約終了までとなります。）
60	仕様書	10	18	⑨	特記事項	必ずしも応対履歴管理システムに移行しなければならないというものではなく、コールセンター内スタッフが適時参照可能な状態へ移行するという考え方でよろしいでしょうか。	差支えありません。
61	仕様書	10	18	⑨	特記事項	現行ベンダーからのデータ移行範囲（録音、FAQ、履歴）はどこまでを指していますでしょうか。	FAQデータと電話帳（市役所の内線・外線電話番号）データです。
62	-	-			契約情報	前回の契約期間、落札会社、落札金額をご教示ください。	現行の契約期間：R6年3月1日～R8年2月28日 落札会社：（株）NTTマーケティングアクト 落札金額：月額6,204,000円（税込み）

## 「奈良市役所コールセンター構築及び運営業務委託」の一般競争入札に係る質問と回答について

番号	資料名	頁	項目番		項目名・記載内容	質問内容	回答
63	A 公告 B 仕様書		A 4 B 2 C 9	A 10 (1) B 3② (コ) C 1 8① (ア)	<p>A 当入札に先行して行われる「奈良市クラウドPBX等設備賃貸借業務」の入札（※2）によって決定するクラウドPBXを採用してコールセンターを構築することが前提となりますので、当該PBX事業所からのライセンス購入や各種設定が必要となります。</p> <p>B コールセンター運営で必要となるクラウドサービスライセンスを含めること。</p> <p>C 本仕様書に定める業務内容の履行に必要な構築費用、運営費用、設備費用、回線費用、保守費用、データ移行費用、調査費用、その他一切の費用を含むこと。</p>	<p>PBX等賃貸借業務及びコールセンター業務のそれぞれで入札を予定している際は、同一事業者（同一JV）で落札しうる前提で、どちらかの業務の入札書金額内ライセンス費用やシステム構築費用を包含して入札を行えばよいとの認識です。</p> <p>仮に、開札後にそれぞれの業務の落札社が異なる場合は、PBX等設備賃貸借業務の受託事業者やライセンス種別・単価等の情報については、コールセンター業務の落札事業者に開示されますでしょうか。また、ライセンスを含めた購入調整は、貴市を介さず各事業者間での2社間契約との認識で相違ないでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PBXとコールセンターの落札事業者は同一事業者とは想定していないため、それぞれで見積ってください。</li> <li>・PBX受託事業者についてはHPで公表します。</li> <li>ライセンス種別・単価等の情報については、見積に必要ということならばPBX提供事業者から情報を取得してください。</li> <li>ライセンス購入については、事業者間でやりとりしてください。</li> </ul>
64	入札書					入札書に代理人の記載欄がございますが、代表者氏名で入札した場合は記載しない認識でよろしいでしょうか。また万が一、代理人での入札となつた場合、委任状の指定様式の指定はございますでしょうか。	実際に入札に来られる方が代表者（もしくは当市入札参加資格者名簿上の受任者）以外の場合、来られる方が代理人となり、入札書の代理人氏名記載と委任状が必要となります。 委任状の様式は任意でかまいません。（参考様式をHPに追加添付しております）
65	入札書					本件は、持参入札ですが、入札に記載した代表者氏名と持参した者が異なる場合でも、委任状は必要でしょうか。	上記のとおりです。
66	その他					本件の予定価格の設定はございますでしょうか。	あります。
67	その他					本件の最低制限価格の設定及び事前開示のご予定はございますでしょうか。	ありません。